

(配布先)
支店長・副支店長
施工担当部署長・建設所長
副部長・副所長・統括工事長
安全長・安全主任
工事長・工事主任
関西支店取引業者災害防止協議会

事務連絡(2024-41)
令和6年11月22日

関西支店 安全環境部長

タイヤローラとの接触災害防止について（指示）

先日、当社の関係会社において、夜間工事で行っていた舗装作業中に、タイヤローラに積まれた水をポリタンクに給水しようとした作業員が、後退してきたタイヤローラに轢かれて死亡するという災害が発生しました。（別紙参照）

直接の発生原因は、オペレーターが給水圧力をあげようとして、ギアがバックに入っていることに気づかずアクセルを踏み込み、約1.5m後退したことによるものですが、住宅地での夜間作業のためバックブザーを切っていたこと、作業に対する慣れから、バックギアに入れたままサイドブレーキを使用していなかったことも発生原因と言えます。

つきましては、同種災害の再発防止のため、下記事項を作業所関係者に周知徹底するよう指示します。

記

1. 他機械への給水も含めて、給水作業の準備を行うときは、一度エンジンを停止し、給水準備ができてから、作業員や機械の位置を確認したうえでエンジンをかけること。
2. タイヤローラは、巻き込み防止柵があり、人感センサーにより緊急停止するものを使用すること。
3. やむを得ず、2の仕様が不完全なタイヤローラを使用する場合は、教育を受けた監視人により人払いを徹底すること。

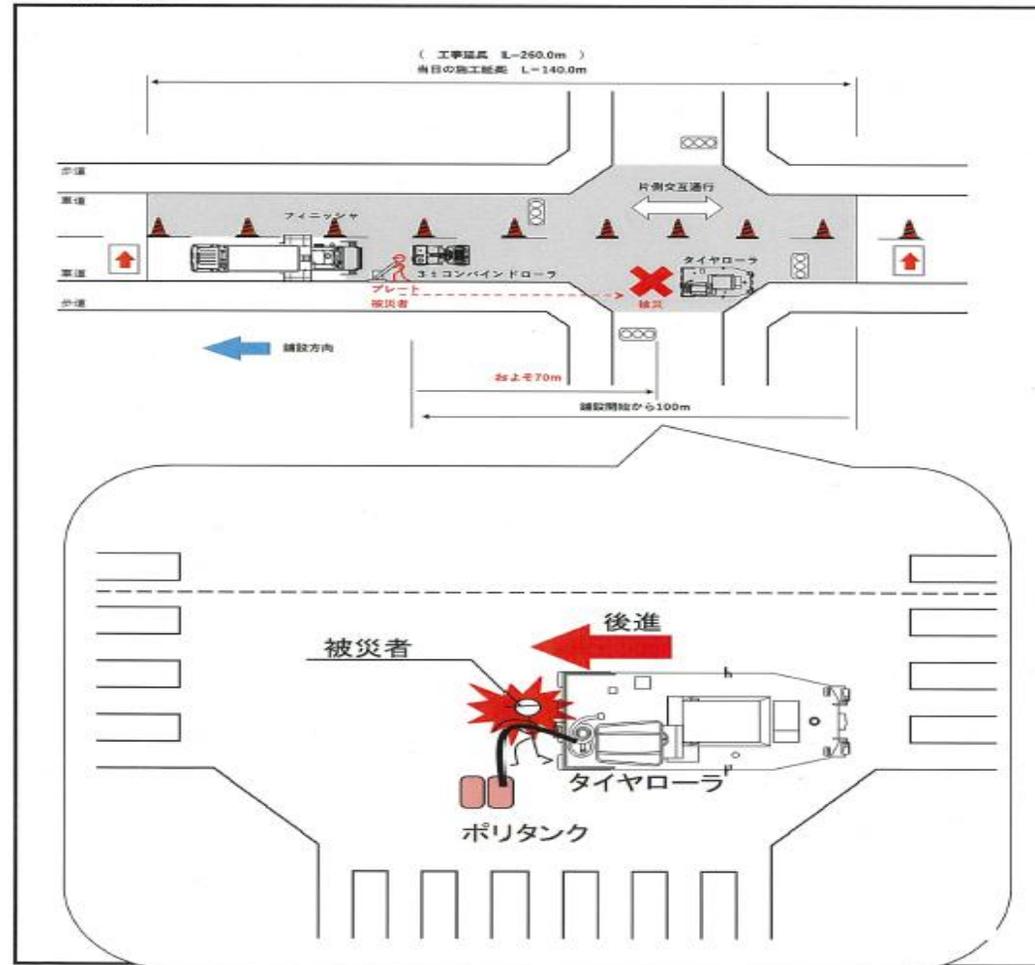
※この事務連絡は、（安環安）24-29(令和6年11月22日)安全環境本部発行に基づき作成しました。

以 上

関係会社

(はさまれ、巻込まれ) 舗装工がタイヤローラに轢かれて死亡

- ◇ 発生日時 : 2024年10月23日 (水) 午前3:40分頃
- ◇ 被災者 : 舗装工 66歳 (所属元請) 経験18年



【発生状況】

夜間に行っていた舗装作業中に、タイヤローラからポリタンクに給水作業を行っていた作業員がタイヤローラに轢かれて死亡した。

(出血性ショック) (休業見込日数 死亡 日)